

(1) 令和3年10月31日執行

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第9区)

東京都選挙管理委員会

安藤たかお プロフィール

1959年東京都生まれ。日本大学医学部卒業。医師として医療法人理事長や医療・介護の団体での活動を経て、2017年10月第48回衆議院議員総選挙(比例東京ブロック)で初当選。

自由民主党 厚生労働副部会長などを務める。

医師として医療・介護の現場で培った経験を活かし、国會議員として皆様の声を政策に反映するべく日々奮闘中。

主な役職

■衆議院厚生労働委員会 委員
■党・厚生労働部会 副部会長
■党・新型コロナウイルス関連肺炎対策本部 再流行コンテンションシーブランPT 事務局次長
■新型コロナウイルス感染症対策医療系 議員団事務局長
■児童の養護と未来を考える議員連盟

コロナ対策! 練馬区モデルを進化!

医師の決意!!

区内経済の活性化

●大江戸線延伸の早期実現
●西武新宿線、池袋線の立体化等 交通対策の推進

子育て支援・高齢者施策の充実

重度障害者グレードホームや福祉園の整備、在宅療養ネットワークの強化など、赤ちゃんからお年寄り、障害を持つ方が住み慣れた街でずっと幸せに暮らすことができる「地域共生社会」づくりを進めて参ります。

医療・介護提供体制の拡充

日本のワクチン接種のモデルとなつた「練馬区モデル」の更なる進化をはじめ、練馬区・練馬区医師会と緊密に連携しこロナで厳しい生活を強いられている方への支援の充実、中小企業への経済支援の拡充を強力に進めて参ります。

前川練馬区長をはじめ、都議会議員、区議会議員の方との強い連携のもと、地域の皆様の話をしっかりとお伺いし、制度・政策に反映させ、言葉を尽くしてお伝えして参ります。ぜひご支援、ご協力をいただけますよう心よりお願い申し上げます。

私はもともと医師で、八王子・渋谷を中心に病院・介護施設等を運営して参りました。平成29年の衆議院議員選挙において東京比例ブロックから初当選させていただき、厚生労働委員会を中心に、主に医療・介護・福祉、最近ではコロナ対策に関する制度政策づくりに携わって参りました。練馬には、幼少のころ、叔父が大泉に病院を開設したことから遊びに来た想い出があります。高齢の方、そして障害をお持ちの方が、住み慣れた街でずっと幸せに暮らすことができる「地域共生社会」づくりにまい進します。



安藤たかお あんとうたかお
自民党 公認

公明党推薦



安藤たかおHP
<https://andotakao.jp/>

比例代表も 日本維新の会

こうほしゃいの
候補者氏名

日本が変わる
みなみ純

弁護士として、人の話を聞き、寄り添い、一緒に問題解決してきたという、経験を活かして、国民目線の政治を目指します。現在38歳、子育て世代を代表して、子育て支援の拡充、大学教育の無償化、減税による可処分所得倍増など、子どもを産みやすい環境を作ります。私自身、貧しい家庭に生れ、大学はすべて奨学金で卒業し、苦労して弁護士になりました。どんなに貧しくても、やる気さえあれば、大学に行き、なりたい自分になれる、そんな元気な日本を目指していきます!

みなみ純 プロフィール

大阪大学卒、北海道大学卒(法務博士)、ロシア・サンクトペテルブルク大学(法学修士、フーチン大統領は先輩)、練馬区豊玉北在住、子ども法委員会所属、pwc(世界4大会計事務所)でマネージャー勤務、弁護士。

Profile / 知ってください!! こうきのこと

小林こうき

こばやし こうき



昭和19年元旦練馬区小竹町生まれ。練馬区立旭丘小、千代田区立九段中、都立日比谷高、東京大学法学部卒。通商産業省入省。政府派遣米国留学ベンシルバニア大学院(MBA取得)。聖心女子大講師。衆議院当選5回、財務副大臣、労働政務次官。衆議院安全保障委員長、法務委員長を歴任。

STEP 3 国産推進 誇り高き日本(一流国家)

ワクチン 治療薬 半導体
食料 エネルギー 防衛

独立自尊:福沢諭吉

STEP 2 国債発行

給付金 30万円 全国民

100兆円の国債を発行

國民 子育て・学費・奨学金 | 定額給付金

企業 徹底的な休業・家賃補償 | 公的借入れ措置延長

コロナ不況対策一直線 | MMTで豊かな生活を取り戻す

STEP 1 税制改革

消費税 0% ゼロ

法人税増 大企業に責任

消費税減 国民生活重視

論語と算盤: 渡辺栄一

2枚目の投票用紙、比例代表は やまと とご記入ください



日本維新の会公認
みなみ純



小
こ
う
林

まっとうな政治へ、今こそ変えよう

- ◆ 子ども・子育て予算を倍増し、将来的に「子ども省」創設を目指す
- ◆ 選択的夫婦別姓制度・LGBT 平等法を早期に実現

コロナ復興へ
現場にこそ、答えがある
▲消費税5%に緊急時限減税。
▲大学等の授業料を半額に。
▲経済的に困窮している方への家賃支援を拡充。
▲地域医療機関(歯科を含む)への経営支援。
▲行政手続きをデジタル化。スマホで完結。

子どもたちが輝き、すべての世代が安心できる社会へ
▲児童虐待防止。すべての子どもの健やかな成長を。
▲住まいの安心と住宅政策の転換。
▲医療従事者、介護士、保健士の待遇改善。
▲練馬の都市農業を守る。未来に自然豊かな環境をつなぐ。
▲大江戸線延伸の早期実現。

たたかう記者魂で
透明で公正な政治へ
▲「総理大臣記録法」を制定し、権力の暴走に歯止め。
▲憲法を守り、活かす政治へ。
▲聴く力・調べる力・質問する力で、国会の行政監視機能を向上。
▲情報公開の徹底と、個人情報管理の徹底。
▲情報公開と住民参加で、大型公共事業を見直し。

私たちも 応援しています!
【練馬区議会議員】有馬豊、岩瀬たけし、かとうぎさやか、きみがき圭子、高口ようこ、小松あゆみ、坂尻まさゆき、沢村信太郎、島田拓、白石けい子、富田けんじ、野澤なな、のむらさ、やなな子
【前職】池尻成二、高松さとし、やくし辰哉
【都議会議員】とや英津子、藤井ともり
【参議院議員】小川敏夫、有田芳生
【前衆議院議員】横光克彦

消費税 5% ↓
こども予算 ↑
地域医療を守る ♥
野党 + 市民ともに

新聞記者 15年。コロナ禍の練馬を歩いてきました。いまこそ「自己責任」から「支え合い」へ。くらしの声が届く、透明で公正な政治へ。あなたと未来をつくります。



立憲民主党
やまとぎし いつせい
40歳

略歴 1981年生まれ、40歳。元朝日新聞記者。政治部、沖縄などで取材。2019年の参院選で惜敗。家族は妻と母。趣味は家庭菜園、料理、サイクリング。石神井町在住。東京大学卒。

(この選挙公報は、公職選挙法第169条第3項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日10月31日(日)午前7時から午後8時まで

期日前投票

10月20日(水)～10月30日(土) 午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

※新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、
期日前投票の積極的なご利用をお願いします。

投票方法

「小選挙区選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」があります。

◇小選挙区選出議員選挙 → 「候補者名」を記載

◇比例代表選出議員選挙 → 「政党名」を記載

特例郵便等投票

※新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている
有権者は特例郵便等投票が利用できます。

投票用紙の請求期限 10月27日(水) 午後5時まで

投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会

特例郵便等投票の対象者

衆議院議員選挙の有権者で、投票用紙の請求の時点で、以下の外出自粛期間・隔離等措置
期間が10月20日(水)から10月31日(日)までの間にかかると見込まれる方

- 感染症法・検疫法の規定により外出自粛要請を受けた方(但し、濃厚接触者は対象外)
- 検疫法の規定により隔離又は停留の措置を受けて宿泊施設に収容されている方

(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページでご確認
いただけます。お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内：<https://www.r3syuugiinsen1.metro.tokyo.lg.jp/>

選挙管理委員会が実施する新型コロナウイルス感染症対策

- 投票所・期日前投票所にはアルコール消毒液を配置
- 投票管理者、投票立会人、投票所スタッフはマスクを着用
- 投票所内は扉や窓の常時開放、または定期的な換気
- 記載台、鉛筆等不特定多数の方が触れる箇所は定期的に消毒